

## ■ 第三者意見

公益財団法人  
パブリックリソース財団  
専務理事・事務局長  
岸本幸子



大和証券グループでは統合レポートの将来的な発行を視野におきつつ、現時点ではCSR報告書と年次報告書の二本立てで、環境・社会・ガバナンスに対する取組みを報告するという方式をとっている。本第三者意見においては、昨年を引き続き、CSR報告書記載事項に関し意見を述べる。

同グループのCSR報告書は、GRIのサステナビリティ・レポートガイドラインと金融サービス業種別補足文書を踏まえ網羅的に作成されており、ISO26000の中核主題等との対応状況も明確で、真摯に情報開示に取り組んでいると評価する。

CSRの取組みのなかでは、インパクト・インベストメントの日本での普及を、各種債券発行、販売やインパクト・インベストメントフォーラムの開催などの啓発活動を通じてリードするなど、金融機能を活用した持続可能な社会づくりの面を高く評価したい。また「東日本大震災中小企業復興支援ファンド」を設立し、被災地で復興途上にある未上場企業に長期資金を提供開始したことも本業を通じた貢献として評価する。

次に個別の取組みについて、今後のさらなる改善への期待を述べる。

CSRマネジメントについては、今後ステークホルダーとの対話を深化させることと、社会的責任に関するデューデリジェンスの仕組みづくりに取り組むことを期待する。ステークホルダーとの対話に関しては、現行の「対話で考えるCSR」は有識者へのインタビューにとどまっている。ここから一歩

踏み込んで、同グループの活動をめぐって具体的なステークホルダーと対話を行なうプロセスを設計し、その意見をCSR活動の目標設定や評価に反映させることを期待する。本第三者意見欄についても、指摘事項をどのように受け止めるのか、位置付けを明らかにすべきである。デューデリジェンスに関しては、現在の財務的視点からのリスクマネジメントの仕組みに、社会的な視点を加えることが考えられる。つまり同グループの活動が「社会」に負の影響を与えてはいないかという視点からのリスクの洗い出す、社会的責任に関するデューデリジェンスの仕組みづくりに取り組むことを期待する。

お客様とのかかわりについて、同グループがアフターケアへの積極的な取組みを重点目標として掲げていることは、「貯蓄から投資」へのシフトが予想される経済環境のなかで大変重要である。投資家の信頼を勝ち得るためには、不適当な勧誘を行なわないことはもちろん、相場変動や損失の発生などに対する丁寧な説明や高齢の投資家に対する適切な対応など、今後とも徹底して行っていただきたい。

社員とのかかわりの面では、女性のマネジメント層への登用を積極的に促進しようとしており、総合職等への職制転向者が増加している点が評価できる。しかしまだ同グループの管理職に占める女性比率は全産業平均を下回っており、取組みのさらなる強化・継続を期待したい。

社会とのかかわりの面で、大和証券グループ津波復興基金における公益信託やマイクロファイナンスの活用、大和証券フェニックスジャパン・プログラムにおける投資信託の報酬の一部を助成にあてる仕組みなど、金融システムを活かした貢献活動については、高く評価したい。しかし社員のボランティア活動への参加支援に関しては、まだ活発とはいえない。一人ひとりの社員が社会への目もち、倫理観を持って仕事にあたるためには、社外の多様な社会的活動に触れることが大変有効である。人材育成のためにも、社員におけるボランティア活動の浸透にぜひ取り組んでほしい。

## ■ 第三者意見を受けて

常務執行役  
松下浩一



大和証券グループの『CSR報告書2013』について、貴重なご意見を賜り誠にありがとうございます。忌憚のないご意見・ご指摘をいただくことは、当社グループが社会の要請を正しく認識し、その期待に応え、皆様からより多くの信頼や共感を獲得する上で、重要なプロセスのひとつであると位置付けています。

社会的責任に関するデューデリジェンスの仕組みについては、ISO26000の中核主題に沿った本報告書での単なる形式的な開示にとどまらず、その精神を活かしながら、ステークホルダーとの積極的な対話を通じて当社グループの本業や企業市民活動が「社会」に与える影響を確認し、強化に努めます。

社員とのかかわりにおいては、ワーク・ライフ・バランスの推進と、女性の活躍・マネジメント層への登用が企業価値向上に資する点から、今後も継続的に推進して参ります。

社会とのかかわりにおいては、今後も金融機能を活かした貢献に努めます。社員のボランティア活動支援については、試みのひとつとして、ボランティア表彰制度を通じてその活動を奨励しています。さらに多様な社会的活動に触れられるように新たな枠組みを模索して参ります。